

地域・職域連携共同モデル事業評価検討会

報告書（案）

目次

序	1
第Ⅰ章 地域・職域連携推進事業ガイドライン作成の経緯	3
第Ⅱ章 地域・職域連携推進事業ガイドライン	5
はじめに	5
Ⅰ. 地域・職域連携の基礎概念	6
Ⅱ. 地域・職域連携推進協議会の設置	8
1. 協議会の目的	8
2. 協議会の構成メンバー	8
3. 協議会の役割	8
4. 協議会の運営方法	9
Ⅲ. 2次医療圏協議会における連携事業の企画	10
1. 現状分析	10
2. 課題の明確化、目標設定	12
3. 連携事業のリストアップ	13
4. 連携内容の決定及び提案	13
5. 連携内容の具体化・実施計画の作成	14
6. 効果指標並びに評価方法の設定	14
Ⅳ. 連携事業の実施	15
1. 連携事業の分類	15
2. 連携事業の具体化	15
3. 連携事業の実際	15
Ⅴ. 評価	20
1. 構造評価	20
2. プロセス評価	20
3. 効果評価	20

VI. 連携事業を推進する際の留意点	2 5
1. 推進要因	2 5
2. 阻害要因	2 6
3. 保険者協議会について	2 7
VII. Q&A	2 8
VIII. おわりに	3 1
第Ⅲ章 連携推進のための今後の課題	3 2
1. 連携事業拡大の可能性	3 2
2. 職域分散地域における連携	3 2
3. 退職時等の健診情報の取扱い	3 3
4. 職域の主体的な参画を促す方策	3 3
5. 都道府県協議会と2次医療圏協議会の関係	3 3
6. 保険者協議会との連携	3 4
結語	3 5
参考資料	
1. 地域・職域連携共同モデル事業の概要	3 6
2. 協議会の関係機関例	4 0
3. 地域・職域連携共同モデル事業例	4 2
4. 地域保健対策の推進に関する基本的な指針（抜粋）	5 3
5. 健康増進事業実施者に対する健康診査の実施等に関する指針（抜粋）	5 4
6. ヒアリング資料	5 5
地域・職域連携共同モデル事業評価検討会委員名簿	1 3 9